

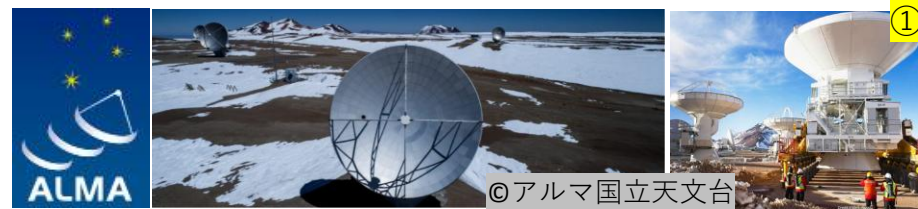
YACかわら版763

アタカマ地域

2026年10月1日

16,535 km
2000 km
2000 mi

A地点: アタカマ大型
ミリ波サブミリ波
干渉計
-23.0234, -67.7537
B地点: コピアポ
-27.45, -70.52



©アルマ国立天文台

アルマ望遠鏡をYAC活動の題材にするとき、国立天文台ウェブサイトは貴重です。その「アルマ人」コーナーには「アタカマについて地球の裏側に茫漠（ぼうばく）と広がる、紺青の空、赤い大地、白い塩の海。まるで異星の地のようだ。」との印象的な説明があります。

<https://alma-telescope.jp/j/>

①

国立天文台は「乾燥」「標高の高さ」「平坦な立地」の魅力を指摘しています。アタカマ地域（アタカマ高地・アタカマ砂漠）は南北に約1,000~1,200kmも広がっています。上記ウェブサイトは、雪の中のアンテナ群の画像を含んでいましたが、9月26日NASAの本日の画像（Image of ...）は、「アタカマ砂漠...雪」を紹介しています。

<https://science.nasa.gov/earth/earth-observatory/rare-widespread-snow-in-the-atacama-desert/>

②

その後9月29日ESAの本日の画像（Image of...）は「砂漠の花が...アタカマ地域...」を紹介しています。

③

<https://eu-space.europa.eu/components/earth-observation-copernicus/image-of-the-day/desert-bloom-transforms-chiles-atacama-region>

本号は先行研究に学ぶ文献レビューです。

センチネル2

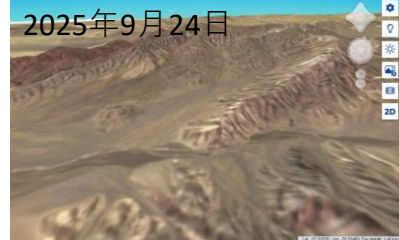
2025年9月24日
2026年9月21日
フォルスカラー



©ESA

赤いところが植物です

2025年9月24日



トゥルーカラー 3D

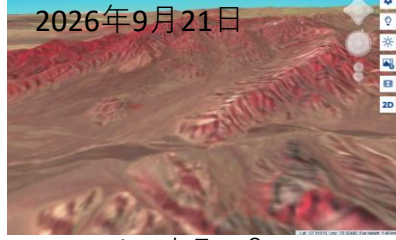
2026年9月14日



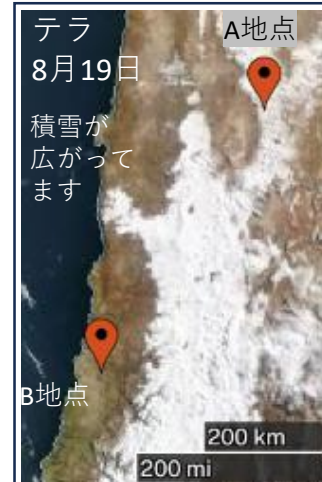
共有 トゥルーカラー 3D

URL <https://link.dataspace.copernicus.eu/2e87>

2026年9月21日



フォルスカラー 3D



テラ
8月19日

積雪が
広がって
ます

B地点

200 km
200 mi

ランドサット8
8月6日

積雪はナシ

Atacama Large
Millimeter/submillimeter
Array (ALMA)

A地点

サイトの元画像では
スライド可能

©NASA

ランドサット9
8月14日

Cloud

共有 URL

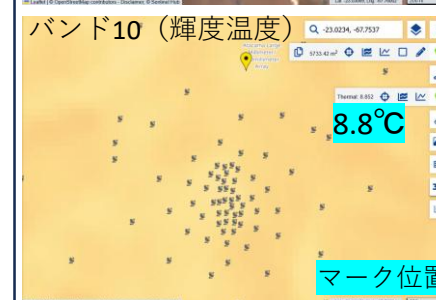
<https://link.dataspace.copernicus.eu/mqa6>

コペルニクス
ブラウザー



ランドサット8
8月6日

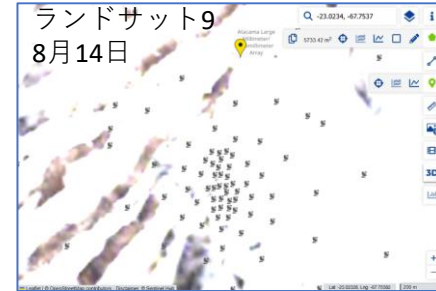
12mアンテナが54台と7
mアンテナが12台設置
されています。
画像のマークは画像下の
地図上のマークです



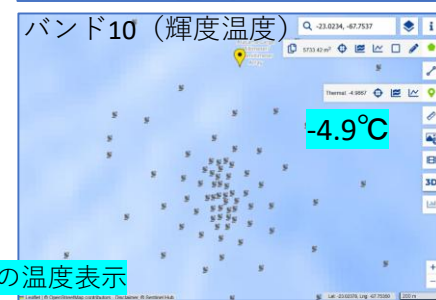
バンド10 (輝度温度)

8.8°C

マーク位置の温度表示



ランドサット9
8月14日



バンド10 (輝度温度)

-4.9°C

②→砂漠でも広範囲の積雪を観測しています。アロマ天文台は運用を一時中止したそうです。③→乾燥した地域でも異常な降雨量で、土壌の種や球根が発芽し、砂漠の一部に植生が確認できます。